

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月30日

上場会社名 株式会社 ODKソリューションズ 上場取引所 東
 コード番号 3839 URL https://www.odk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝根 秀和
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 作本 宜之 TEL 06-6202-0413
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,657	2.9	606	17.6	659	14.3	139	△47.0
2025年3月期	6,472	10.3	516	△9.8	576	△4.6	263	△1.3

(注) 包括利益 2026年3月期 182百万円 (△35.9%) 2025年3月期 284百万円 (△16.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	17.04	—	2.2	7.2	9.1
2025年3月期	32.31	—	4.3	6.4	8.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	9,020	6,414	71.1	782.76
2025年3月期	9,253	6,304	68.1	771.02

(参考) 自己資本 2026年3月期 6,414百万円 2025年3月期 6,304百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	652	△283	△407	3,085
2025年3月期	1,000	△704	121	3,123

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	81	31.0	1.3
2026年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	81	58.7	1.3
2027年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		27.3	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	5.1	460	△24.2	500	△24.1	300	115.1	36.61

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	8,200,000株	2025年3月期	8,200,000株
2026年3月期	5,813株	2025年3月期	22,912株
2026年3月期	8,188,940株	2025年3月期	8,152,165株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,121	1.5	783	19.1	716	14.5	85	△73.7
2025年3月期	6,031	9.4	658	11.7	625	9.3	324	31.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	10.40	—
2025年3月期	39.75	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	8,895		6,413		72.1		782.68	
2025年3月期	9,206		6,357		69.1		777.46	

(参考) 自己資本 2026年3月期 6,413百万円 2025年3月期 6,357百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、決算短信（添付資料）2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。
2. 当社は、グループ全体での企業価値向上を目指すことから、個別業績予想の記載を省略しております。
3. 決算補足説明資料につきましては、当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、アメリカの通商政策による影響が残るものの、雇用・所得環境及び企業収益の改善等が見られ、全体的に緩やかな回復傾向にあります。しかしながら、中東情勢の影響は世界経済、特にアジア諸国に深刻な減速リスクをもたらす懸念があり、引続き慎重な注視が必要な状況にあります。

情報サービス産業におきましては、慢性的な人材不足が継続しているものの、企業の収益性向上や人手不足対策等を目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）、AI導入及びデータ基盤整備への投資意欲は引続き高い水準で推移しており、市場のさらなる拡大が見込まれております。

こうした環境下、当社グループは、日常の様々な体験や実績をNFT(※)等としてデジタル化・蓄積する『アップデミー®』の活用により、「学歴・資格」等だけではなく多様な体験が個人の価値として、大学入試や留学、就職活動等に活用できる世界観の実現を目指しております。

ビジョンマップ特設サイト (URL: <https://www.odk.co.jp/company/visionmap/>)



長期的に目指す世界観を踏まえ、当社グループでは、中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）の基本方針に「ODKグループ拡大」を掲げ、「UCARO®を軸としたデータビジネス推進」「M&A・アライアンスの推進」「研究開発成果のビジネス展開加速」「子会社合併効果の最大化及びCABUILD構想の成功」「重点エリア・顧客層の拡大」を本年度の重点課題として様々な施策に取り組んでまいりました。

その方策として、体験型投資学習アプリを展開するグリーンモンスター株式会社と、大学生を対象とした金融教育の普及及び新たな学習機会の創出に向けた協業について基本合意いたしました。協業第一弾として、新大学1年生の金融リテラシー向上を目的とした「体験型金融教育プログラム」を実施しております。今後は『アップデミー®』による金融リテラシーの証明や金融機関の若年層顧客の獲得支援等、データの利活用による新たなビジネスモデルの構築を検討してまいります。

株式会社ポトスでは、採用から人事データをつなぎ、採用・評価・配置等において再現性の高い人事判断をAIによって支援する戦略人事AI SaaS「CABUILD® HRシリーズ」の提供を開始いたしました。将来的には、当社が提供する『アップデミー®』とのデータ連携を計画しており、蓄積された学生の学習履歴や体験実績を活用し、次世代のデジタル履歴書の生成サービスへの展開や、学生時代から連続的に蓄積される人的資本情報を活かすことで、企業の高度な経営判断を支える新たなサービスへの拡張を目指してまいります。

主力の教育業務においては、個別収益管理の徹底を基本に、昨今のコスト増等を踏まえた価格の適正化に継続して取り組んでおります。

人材育成サポート事業においては、AIが講師・採点者として、受講者一人ひとりに専属コーチのように寄り添

う次世代プラットフォーム『iStudy® AI Platform』をリリースいたしました。2025年10月に先行リリースしたAI教材作成ツール『iStudy® AI Creator』との連携により、教材作成から、対話型の学習支援、記述式課題の即時添削までをAIが一貫して担います。これにより、人的リソースに依存しない「教育の完全自動化」と「学習効果の最大化」を同時に実現する、これまでにない基盤を提供いたします。

業績面では、前連結会計年度にあった医療関連サービスにおける機械販売や臨床検査基幹システム開発の剥落影響等があったものの、前連結会計年度に連結子会社となったNINJAPAN株式会社（以下、「NINJAPAN」という。）の売上寄与、証券業務における『WITH-X®』関連の開発案件による売上増加、教育業務における価格適正化等による既存大学向け入試業務の売上増加等により、売上高は過去最高の6,657,915千円（前年同期比 2.9%増）となりました。新サービスの販売促進費用発生等により、営業利益は606,811千円（同 17.6%増）、経常利益は659,074千円（同 14.3%増）となりました。また、のれん及び無形固定資産の減損損失計上、ソフトウェア仮勘定の除却損計上等により、親会社株主に帰属する当期純利益は139,501千円（同 47.0%減）となりました。

売上高の内訳は、次のとおりであります。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント毎の記載に代えてサービス別の内訳を記載しております。

（単位：千円、%）

内訳	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	構成比	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	構成比	前年同期比
システム運用	5,872,348	90.7	6,178,083	92.8	5.2
システム開発及び保守	409,345	6.3	402,373	6.0	△1.7
機械販売	190,699	3.0	77,458	1.2	△59.4
合計	6,472,393	100.0	6,657,915	100.0	2.9

〔システム運用〕

前連結会計年度に連結子会社となったNINJAPANの売上寄与、教育業務における価格適正化等による既存大学向け入試業務の売上増加等により、6,178,083千円（前年同期比 5.2%増）となりました。

〔システム開発及び保守〕

証券業務における『WITH-X®』関連の開発案件による売上増加があったものの、医療関連サービスにおける臨床検査基幹システム開発の剥落等により、402,373千円（同 1.7%減）となりました。

〔機械販売〕

医療システム用プリンタの機器更新や医療システム基盤更改の剥落等により、77,458千円（同 59.4%減）となりました。

（※）NFT：

Non-Fungible Token の略語。ブロックチェーン上でその唯一性が保証されているトークンであり、暗号的にその保有や来歴を証明することが可能です。

②今後の見通し

次期につきましては、教育業務、証券業務及び一般業務について、引続き収益性向上を図ってまいります。また、グループ全体で成長戦略を推進し、新規事業の収益拡大をすすめてまいります。

2027年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高7,000百万円、営業利益460百万円、経常利益500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益300百万円を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べて232,896千円減の9,020,937千円となりました。これは主に無形固定資産の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ342,330千円減の2,606,822千円となりました。これは主に長期借入金の返済による減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて109,434千円増の6,414,115千円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ37,906千円減少し3,085,415千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、652,594千円の収入（前年同期は1,000,702千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益及び減価償却費の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、283,024千円の支出（同 704,272千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、407,476千円の支出（同 121,372千円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,273,321	3,235,415
売掛金	2,430,358	2,726,695
契約資産	20,521	—
商品	—	13,690
仕掛品	1,940	1,004
前払費用	79,243	86,899
その他	37,634	48,808
貸倒引当金	△2,314	△2,657
流動資産合計	5,840,706	6,109,855
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	94,371	80,935
工具、器具及び備品（純額）	56,365	45,281
リース資産（純額）	44,215	49,208
建設仮勘定	—	68,739
有形固定資産合計	194,953	244,164
無形固定資産		
のれん	304,455	74,633
ソフトウェア	955,947	700,642
商標権	7,063	5,560
電話加入権	3,777	3,777
施設利用権	374	374
ソフトウェア仮勘定	193,399	84,353
無形固定資産合計	1,465,017	869,341
投資その他の資産		
投資有価証券	1,183,723	1,236,607
長期前払費用	38,855	35,643
繰延税金資産	253,291	235,146
差入保証金	169,069	167,682
その他	108,217	122,496
投資その他の資産合計	1,753,157	1,797,576
固定資産合計	3,413,128	2,911,082
資産合計	9,253,834	9,020,937

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	256,940	294,135
1年内返済予定の長期借入金	381,366	341,820
リース債務	37,734	15,233
未払金	79,449	101,307
未払費用	112,898	127,034
未払法人税等	219,633	265,533
契約負債	287,727	83,950
預り金	13,524	13,151
賞与引当金	139,599	143,918
未払消費税等	247,438	270,246
その他	11,159	6,202
流動負債合計	1,787,471	1,662,532
固定負債		
長期借入金	714,405	472,585
リース債務	10,627	39,671
退職給付に係る負債	436,649	432,032
固定負債合計	1,161,681	944,289
負債合計	2,949,153	2,606,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	637,200	637,200
資本剰余金	693,900	692,729
利益剰余金	4,771,474	4,829,119
自己株式	△13,429	△3,409
株主資本合計	6,089,145	6,155,639
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215,535	258,475
その他の包括利益累計額合計	215,535	258,475
非支配株主持分	—	—
純資産合計	6,304,681	6,414,115
負債純資産合計	9,253,834	9,020,937

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	6,472,393	6,657,915
売上原価	4,501,275	4,482,840
売上総利益	1,971,117	2,175,075
販売費及び一般管理費		
役員報酬	120,187	110,784
給料手当及び賞与	376,543	402,649
賞与引当金繰入額	55,603	55,378
雑給	122,072	175,999
法定福利費	77,882	84,166
福利厚生費	25,864	25,882
退職給付費用	32,550	15,925
賃借料	84,912	80,727
交際費	20,551	26,413
広告宣伝費	99,433	136,233
諸会費	21,428	17,202
水道光熱費	13,045	13,945
減価償却費	17,232	14,582
研究開発費	44,013	68,815
貸倒引当金繰入額	2	343
のれん償却額	23,689	33,755
その他	319,982	305,459
販売費及び一般管理費合計	1,454,997	1,568,263
営業利益	516,119	606,811
営業外収益		
受取利息	476	1,926
受取配当金	34,132	40,323
受取手数料	948	916
保険配当金	1,055	1,175
投資事業組合運用益	12,013	5,652
保険解約返戻金	14,974	4,734
その他	3,629	3,993
営業外収益合計	67,228	58,722
営業外費用		
支払利息	5,465	5,078
為替差損	936	1,272
その他	222	108
営業外費用合計	6,624	6,459
経常利益	576,724	659,074
特別損失		
固定資産除却損	0	48,066
減損損失	109,747	219,979
特別損失合計	109,747	268,046
税金等調整前当期純利益	466,976	391,028
法人税、住民税及び事業税	205,985	253,100
法人税等調整額	△2,376	△1,573
法人税等合計	203,609	251,527
当期純利益	263,367	139,501
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	263,367	139,501

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	263,367	139,501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,199	42,940
その他の包括利益合計	21,199	42,940
包括利益	284,566	182,441
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	284,566	182,441
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	637,200	695,020	4,589,479	△60,789	5,860,910
当期変動額					
剰余金の配当			△81,371		△81,371
自己株式の処分		△1,120		47,360	46,240
親会社株主に帰属する当期純利益			263,367		263,367
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△1,120	181,995	47,360	228,235
当期末残高	637,200	693,900	4,771,474	△13,429	6,089,145

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	194,336	194,336	—	6,055,246
当期変動額				
剰余金の配当				△81,371
自己株式の処分				46,240
親会社株主に帰属する当期純利益				263,367
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	21,199	21,199		21,199
当期変動額合計	21,199	21,199	—	249,435
当期末残高	215,535	215,535	—	6,304,681

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	637,200	693,900	4,771,474	△13,429	6,089,145
当期変動額					
剰余金の配当			△81,856		△81,856
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△171		10,020	9,849
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△1,000			△1,000
親会社株主に帰属する当期純利益			139,501		139,501
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△1,171	57,644	10,020	66,493
当期末残高	637,200	692,729	4,829,119	△3,409	6,155,639

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	215,535	215,535	—	6,304,681
当期変動額				
剰余金の配当				△81,856
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				9,849
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動				△1,000
親会社株主に帰属する当期純利益				139,501
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	42,940	42,940		42,940
当期変動額合計	42,940	42,940	—	109,434
当期末残高	258,475	258,475	—	6,414,115

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	466,976	391,028
減価償却費	553,462	563,358
減損損失	109,747	219,979
のれん償却額	23,689	33,755
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	343
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△651	4,319
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,913	△4,616
受取利息及び受取配当金	△34,608	△42,249
支払利息	5,465	5,078
保険解約返戻金	△14,974	△4,734
固定資産除却損	0	48,066
売上債権の増減額 (△は増加)	29,245	△296,336
契約資産の増減額 (△は増加)	△17,060	20,521
棚卸資産の増減額 (△は増加)	27,809	△12,754
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,767	37,194
契約負債の増減額 (△は減少)	92	△203,776
未払消費税等の増減額 (△は減少)	16,802	22,807
その他	△15,202	41,964
小計	1,164,477	823,948
利息及び配当金の受取額	34,608	42,250
利息の支払額	△5,467	△5,078
法人税等の支払額	△192,915	△208,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,000,702	652,594
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△150,000	△150,000
定期預金の払戻による収入	150,000	150,000
投資有価証券の取得による支出	△90,427	△672
投資有価証券の償還による収入	17,800	16,100
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△204,154	—
ゴルフ会員権の取得による支出	△6,300	△6,500
有形固定資産の取得による支出	△21,762	△102,884
無形固定資産の取得による支出	△418,152	△185,592
従業員に対する貸付けによる支出	—	△2,700
従業員に対する貸付金の回収による収入	940	1,460
差入保証金の回収による収入	3,815	—
その他	13,969	△2,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△704,272	△283,024
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△438,084	△381,366
長期借入れによる収入	700,000	100,000
リース債務の返済による支出	△59,188	△43,254
自己株式の取得による支出	—	△0
子会社の自己株式の取得による支出	—	△1,000
配当金の支払額	△81,354	△81,855
財務活動によるキャッシュ・フロー	121,372	△407,476
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	417,802	△37,906
現金及び現金同等物の期首残高	2,705,519	3,123,321
現金及び現金同等物の期末残高	3,123,321	3,085,415

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
1株当たり純資産額	771円02銭	1株当たり純資産額	782円76銭
1株当たり当期純利益	32円31銭	1株当たり当期純利益	17円04銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎につきましては、下表のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	263,367	139,501
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益 (千円)	263,367	139,501
普通株式の期中平均株式数 (千株)	8,152	8,188
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めなか った株式の概要	(連結子会社) ㈱ポトス 第1回新株予約権の数 4,000個 (普通株式 4,000株) 第2回新株予約権の数 1,000個 (普通株式 1,000株) 第3回新株予約権の数 1,000個 (普通株式 1,000株)	(連結子会社) ㈱ポトス 第1回新株予約権の数 1,000個 (普通株式 1,000株) 第2回新株予約権の数 1,000個 (普通株式 1,000株) 第4回新株予約権の数 5,000個 (普通株式 5,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。